
黒い鳥居

綾瀬

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

黒い鳥居

【Nコード】

N0061Q

【作者名】

綾瀬

【あらすじ】

主人公は高校生でありながら裏社会で数々の修羅場をくぐり抜けてきた男、綾川彰。

ある時、世界各地で寝ている人間が不可解な死に方をする。物体が突然発火、宙に浮くなどの事件が多発し始める。

綾川は知らず知らずの内に、その世界的大事件に巻き込まれていくのだが：

異変

学校とは退屈なものである、少なくとも僕はそう思う。

俺がひねくれ者だからかは知らないが 毎日が同じ事の繰り返し
としか思えない。

時計を見ると時刻はちょうど3時、下校時刻はまだかと首を長く
して待っている。

これもいつもの事だ。 隣の見ればクラスメイトが机に涎を垂ら
しながら居眠りしている。

これもいつもの事だ、何も変わらない繰り返し。

俺は居眠りしているクラスメイトから視線をそらそうとした一
その瞬間だった。

彼の首から上が宙を舞い、噴水のように血が吹き出し辺りは瞬く
間に血の海になる。

胸が高鳴る。

世の中が変わる、そんな予感がした。

スタート

街の外れ、人気もなく寂しい場所にその建物はある。

世界でも五本の指に入る非合法組織、通称綾川一家の本家だ。

高校の制服姿で煙草をふかしながら警備の人間に挨拶する姿は少々異様な光景である。

いや、こんな人気のない所に立派な洋館がある事自体が異様な光景かもしれない。

なんて考えていた矢先さらに異様な光景を発見してしまった。

スーツとYシャツと髪は黒く、ネクタイと唇は綺麗な赤、威圧感と気品を同時に感じるそんな人物が洋館を背に佇んでいるのだ。

名は綾川流華、女でありながら容赦ない暴力と頭脳で日本の裏社会の頂点に立った人物。

同時に自分の義理の母だ。

「学校で死人が出たなんてニュースで見たもんだから心配してたんだぞ」

そういつつも彼女は不謹慎にも笑みを浮かべていた。「人の生首なんて三年ぶりに見ましたよ、でも見たくて見た訳じゃない」

「別にお前がやったとは思っちゃいないさ」

内心、お互い笑顔で会話している割に話題はブラックである。

その他にもバカラや薬など仕事の話を済ませてから彼女は大事な会議があるとかで出かけて行った。

と大方の流れは覚えているのだがどうにも詳しい話の内容、どうやって自分が自室のベッドの上まで来たのかは思い出せない。とりあえずわかる事は物凄く眠い事である。

目の前でクラスメイトがあんな死に方をしたのだ。

疲れているのも当然の事だ…。

綾川はゆっくり目蓋を閉じた。

ふと気が付くと綾川は何もない風景を前に佇んでいた。
一面真っ白で何もないような世界。

振り向けば既存の物より遥かに大きく、黒塗りの鳥居があり、鳥居の向こうには住宅街が広がっている。

各家からは生活感が漂ってはいるが人の気配はない。

綾川は鳥居の方へ一歩踏み出した時に気付く、靴を履いていない、服は制服のまま。

どうやら部屋で眠った時のままの格好で見知らぬ場所に連れて来られたらしい。

拉致された経験はあるがこんなに奇妙な状況は経験した事がない。

とりあえず普段から護身用にと持ち歩いているカッターナイフを装備し、再び辺りを見回してみる。

何故今まで気づかなかったのか、背後の白い空間、五百メートル程向こうに人が立っている。

向こうもこちらに気づいたのか大きく手を振りながら何やら叫んでいる。

声やシルエットから察するに男性である事はとりあえずわかった。

綾川は警戒しつつも彼に近づいて行く事にする。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0061q/>

黒い鳥居

2011年1月11日21時04分発行